

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

December / 13 / 2019 # 81

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『うれしいことがありました』

[2] Pepeのひとりごと

『(いい) 変化』

[3] おすすめ動画

『エンター・ザ・ミュージック トロンボーン特集：関西フィル 風早宏隆』

『Cosma Euphonium Concerto with full orchestra - Boonyarit K.』

[4] 演奏のヒント！

『タンギング（発音）』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『うれしいことがありました』

先日、ユーフォニアムの講師を務めさせていただいている、大阪のESA音楽学院でのレッスンでのことです。

いつものようにソクの曲を一緒にがんばったあと、思っていたより時間があつたので、ふとエチュードを持ってきているかを聞いて、持っていたので急遽エチュードをすることにしました（生徒さん側からすると嫌な状況ですよ？笑）。

たくさん曲のあるエチュードの中で、パラパラッとめくってパッと決めたものを聴かせてもらったのですが、ほとんどの曲を自分でちゃんとさらっていたようで、すぐに吹けていました。

それが、僕にとってはすごく嬉しかったんです。 :D

というのも、普段から

「レッスンでやる（できる）ことは時間の制限もあって限られているし、まだまだ今の時期にやっておかないといけないことは山のようにあるから」

と僕は普段から言っていたんです。

なので、レッスンとは別に、自分でエチュードや他のソロの曲もやっておくように、と言っただけなのですが、これ、僕も経験上知っていますが、なかなか簡単にできることではないんです。かなりの根性と気持ちが必要なことなのですが、それをやっていることがわかって、本当に嬉しい時間となりました。

このようにがんばっている子には、きっと明るい未来があるのだと信じています！

僕も負けずに、これからもがんばっていきます。 :)

[2] Pepeのひとりごと

『（いい）変化』

いろいろな経験（演奏したり、コンサートを聴いたり）を重ね、僕もいろいろと考え方が変化したりしています（これは、「成長」だと信じています。笑）。

例えば、昔から聴いていたCDを今久しぶりに聴くと、以前とは全く違う感想が出てきますし、好きな演奏、解釈も全く違うことがあって自分でも驚いたりします（どうしてこの演奏があんなに気に入ってたんだろう??と真剣に考えたりすることもあります。笑）。

コンサートでなにかの演奏を聴いた感想も、一昔前とは違ってその演奏の感想だけではなく、その先の自分の演奏について考えなおす機会のようなものも増えてきたように感じています。

そうすると、いろいろな演奏を聴いてみたい気持ちも高まってきます。 :D

今はオーケストラの忙しい時期に入っていますが、少しずつでも

時間を作って、コンサートを聴きに行く機会を作っていこうと思います。

[3] おすすめ動画

『エンター・ザ・ミュージック トロンボーン特集：関西フィル 風早宏隆』
<https://www.youtube.com/watch?v=OcMtdko-qko&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5&t=0s>

今月の1つ目の動画は、関西フィル、首席トロンボーン奏者、風早くんの出ている番組です。

ここで演奏されているF.DavidのConcertinoのコンサートは、僕も聴きに行っていました。;)
ぜひ観てみてください。:)

『Cosma Euphonium Concerto with full orchestra - Boonyarit K.』
<https://www.youtube.com/watch?v=NSFPDzoXWAw&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=7&t=0s>

2つ目の動画は、タイのとっても優秀なEuphonium奏者、Teeの演奏するV.CosmaのEuphonium Concertoです。

彼と初めて会ったのは、もう何年も前のITEC(International Tuba Euphonium Conference)でした。

とても感じがよく、どこで会ってもいつも気さくに話しかけて来てくれていました。

何年か前からイギリスとアメリカで勉強をして、こうして立派な演奏をこうして動画で見ることができるのは、とても嬉しいです。

[4] 演奏のヒント！

『タンギング（発音）』

今月も、先月に続いてタンギングに関して。
今月は、タンギングの中でも発音について書いてみようと思っています。

発音（アタック）は、とても大切な要素だと僕は思っています。
数多くの音色を持つことは、演奏家にとってとても大切なことなのですが、この音色の違いを出す要素の大きな一つは、発音の違いだと僕は思っています。

この発音の種類を増やすためには、とてもシンプルで、継続的で根気の

いる練習が必要になってきます。

ロングトーンでもリップ・スラーでも、発音は常に必要になってきます。
なので、何のどんな練習をしているときにも、発音の練習はできるんです。
・・・言い換えると、気をつけていないと練習の機会をすべて失いかねない
状況なんです。

「どの音域、音量、テンポでも、発音の違いをちゃんと付けることができるか」

これができるようにならないといけません。

同じ音での発音の統一、違う音（音階や跳躍）での発音の統一など、
やるべきことはたくさんあるし、なくなることはないと思います。

根気よく、自由自在な音楽表現のために、一緒にがんばって
いきましょう～！！ :D

編集後記

あっという間に1ヶ月が経ち、もう12月に入って2週間が経とうと
していますね。今年ももうあと2週間くらいとなりました。

みなさんは、今年のうちにやっておきたいことなど、ありましたか？
あるようなら、それらの実行はできましたか？

僕には、あります。
そして、それはまだ実行できていません・・・（泣）。

でも、まだ今年のうちにやろうと思っています（というか、やる！）。

それが何なのかは、次回のメールマガジンで書きますね。
さて、僕は今年のうちにやりたいことがやれているでしょうか？
どうぞ期待！！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』
のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>